

2004年9月7日 307 原動機、燃料装置、燃費装置の不具合



2004年11月19日 306 燃料装置の不具合
2004年9月7日 307 原動機、燃料装置、燃費装置の不具合
2004年8月31日 206 電気装置、車体、原動機の不具合
2004年5月18日 407 電気装置、車体、燃費装置の不具合
2004年1月15日 206 イグニッションキーの不具合
2004年1月15日 206、307、406 駆動装置、電気装置の不具合

リコール対象車の概要

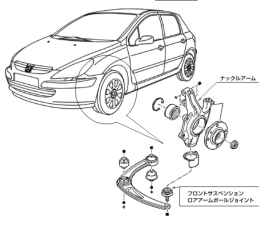
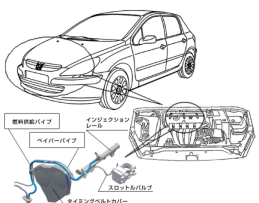
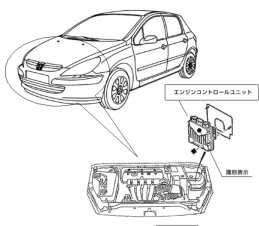
車名	型式	選称名	種別・用途	車体の形状	原動機の型式 (燃料装置/CC)		
ブジョー	GH-T5NFU	307 スタイル	普通・乗用	箱型	NFU (1,587cc)		
		GH-3EHNFU				307 スタイルブレーク	ステーションワゴン
		GH-T5RFN				307XS 307XS 307XT	箱型
	GH-A307CC	307CC		ステーションワゴン	RFN (1,997cc)		
	GH-3EHRFN	307XS ブレーク 307SW					
	GH-M307CC	307CC 516				箱型	

リコール届出番号

リコール届出日 平成16年9月7日
リコール開始日 平成16年9月7日

リコール届出番号	外-1158
届出者の氏名又は名称	ブジョー・ジャパン株式会社 代表取締役 リチャード・シー マレー (製作所:フランス共和国) (製作所名:オートモービルズ ブジョー) (問い合わせ:0120-940-240)
不具合部位(部品名)	1.原動機 2.燃料装置 3.燃費装置
基準不適合原因と認められる構造、装置又は性能の状況及びその原因	<ol style="list-style-type: none"> エンジンコントロールユニットのプログラムが不適切なため、スロットルリフトの閉じた状態で、当該リフトの幅幅が大きくなり、電子スロットルモータのストッパーが破損することがある。そのため、エンジン回転がエマージェンシーモードになり、ブレーキ力の減衰に供給される電圧が減少し、ブレーキペダルの踏力が通常より重くなるおそれがある。 タイミングベルトカバー回りの燃料供給装置の取り付けが不適切なため、当該配管とペーパーパイプとが交差しているものがある。そのため、走行中の振動で擦れ合い、長期間の使用により当該配管とペーパーパイプが摩擦すると燃料漏れに至るおそれがある。 フロントサスペンションロアアームボールジョイントをナックルアームに取り付けるボールジョイントのネジ部に適合付けトルクが不足しているものがあるため、走行中の振動等によって当該ネジが緩むことがある。そのため、そのまま使用続けると車輪がずれて走行不能に至るおそれがある。
改善措置の内容	<ol style="list-style-type: none"> 全車両、当該エンジンコントロールユニットのプログラムを改訂版に更新し、必要に応じてスロットルリフトを新品に交換する。 全車両、当該燃料配管の取りまわしを確認し、相互に交差しているものは取り付けを修正する。なお、摩擦している場合は新品と交換する。 全車両、当該ボールジョイントの締め付けを点検し、締めの確認されたものはボールジョイントを新品と交換の上、正戻トルクで締め付ける。
不具合件数	1、2、3.0F (事後の有無) 1、2、3.0F(1)
発出の台数	1、2、3. 本国製造工場での検査による。
自動車検査者及び自動車分解検査事業者に通知するための措置	使用先: サイトレットメールにて通知する。 自動車分解検査事業者: 日誌送付時の欄に宛録する。 対策実施済車両: 対策実施済車両には、後述のラスタス角(外-1158)のステッカーを貼付する。

車名	型式	選称名	リコール対象車の車台番号(5桁アルファベット)の範囲及び輸入期間	リコール対象車の台数	備考
ブジョー	GH-T5NFU	307 スタイル	VF33CNFU83521838~ VF33CNFU83589730 平成16年5月17日~平成16年7月5日	154台	307みの対象 台数154台
			VF33ENFU83513921~ VF33NFU83596458 平成16年5月17日~平成16年6月16日	46台	307みの対象 台数46台
	GH-T5RFN	307XS	VF33ARFN82818443 平成15年2月17日	1台	107みの対象 台数1台
			VF33CFN88348262 平成16年3月13日	1台	107みの対象 台数1台
			VF33CFN82779618~ VF33CFN83545443 平成14年12月5日~平成16年5月19日	57台	107みの対象 台数51台 1及2の2の 対象1台 1及2の5の 対象1台
			VF33CFN82674598~ VF33CFN8365303 平成14年11月1日~平成16年7月27日	1202台	107みの対象 台数938台 1及2の2の 対象15台 1及2の5の 対象50台 307みの対象 台数156台
	GH-A307CC	307CC	VF33BRFN83024376~ VF33BRFN83653331 平成15年7月29日~平成16年7月27日	1066台	107みの対象 台数616台 1及2の2の 対象15台 1及2の5の 対象297台 307みの対象 台数20台
	GH-M307CC	307CC 516	VF33BRFC83517445~ VF33BRFC83545832 平成16年5月17日~平成16年6月16日	58台	307みの対象 台数58台
	GH-3EHRFN	307XS ブレーク	VF33BRFN82673195~ VF33BRFN83653332 平成14年12月10日~平成16年7月27日	480台	107みの対象 台数444台 1及2の2の 対象1台 1及2の5の 対象15台 307みの対象 台数22台
			VF33BRFN82666875~ VF33BRFN83651622 平成14年10月25日~平成16年7月27日	4073台	107みの対象 台数3628台 1及2の2の 対象118台 1及2の5の 対象232台 307みの対象 台数95台
合計	計6型式	計9車種	(輸入期間の全体の範囲) 平成14年10月25日~平成16年7月27日	7118台	107みの対象 台数588台 1及2の2の 対象266台 1及2の5の 対象630台 307みの対象 台数551台



不具合発生箇所

- エンジンコントロールユニットのプログラムが不適切なため、スロットルリフトの閉じた状態で、当該リフトの幅幅が大きくなり、電子スロットルモータのストッパーが破損することがある。そのため、エンジン回転がエマージェンシーモードになり、ブレーキ力の減衰に供給される電圧が減少し、ブレーキペダルの踏力が通常より重くなるおそれがある。
- タイミングベルトカバー回りの燃料供給装置の取り付けが不適切なため、当該配管とペーパーパイプとが交差しているものがある。そのため、走行中の振動で擦れ合い、長期間の使用により当該配管とペーパーパイプが摩擦すると燃料漏れに至るおそれがある。
- フロントサスペンションロアアームボールジョイントをナックルアームに取り付けるボールジョイントのネジ部に適合付けトルクが不足しているものがあるため、走行中の振動等によって当該ネジが緩むことがある。そのため、そのまま使用続けると車輪がずれて走行不能に至るおそれがある。

改善内容

- 全車両、当該エンジンコントロールユニットのプログラムを改訂版に更新し、必要に応じてスロットルリフトを新品に交換する。
- 全車両、当該エンジンコントロールユニットのプログラムを改訂版に更新し、必要に応じてスロットルリフトを新品に交換する。
- 全車両、当該燃料配管の取りまわしを確認し、相互に交差しているものは取り付けを修正する。なお、摩擦している場合は新品と交換する。
- 全車両、当該ボールジョイントの締め付けを点検し、締めの確認されたものはボールジョイントを新品と交換の上、正戻トルクで締め付ける。

識別表示

- 対策実施済車両に、エンジンコントロールユニット上面に白のペイントでマークを表示する。
- サスペンションロアアーム上側のボールジョイント近傍に白色のペイントでマークを表示する。